

「医薬品供給状況にかかる調査（2025年3月）」について

2025年4月

日本製薬団体連合会

安定確保委員会

はじめに

日薬連では、2022年5月より「医薬品供給状況にかかる調査」（以下、日薬連調査）を3カ月に1回のペースで実施し、2023年4月からは、厚生労働省と連携し、毎月実施してまいりました。

さらに、2024年4月からは、供給情報の速やかな医療機関への共有を目的に、製造販売企業の皆様には、厚生労働省の「供給状況報告」にも対応いただけてきましたが、日薬連調査につきましてはこの3月をもっていったん終了とさせていただきます。

3月の日薬連調査につきましては、厚生労働省の「供給状況報告」への一本化にスムーズに移行できるよう、製造販売企業の皆様には、薬価収載されている医薬品だけでなく、厚生労働省の「供給状況報告」で求められている未収載医薬品（薬価基準に収載されていない医薬品）につきましてもご報告いただき、一覧で公表させていただきます。
一方、供給状況の集計結果につきましては、これまでの日薬連調査と同様、薬価収載されている医薬品について集計しています。

本調査の概要

調査概要（2025年3月調査）

○調査期間／公表

2025年3月27日（木）～2025年4月16日（水）／2025年4月24日（木）

○調査対象

2025年4月1日時点で薬価収載されている全ての医薬品及び未収載医薬品（薬価基準に収載されていない医薬品）

○調査内容

製造販売業者の「出荷対応」の状況

限定出荷／供給停止の理由

限定出荷の解除見込み／供給停止の解消見込み

製造販売業者の「出荷量」の状況

製造販売企業の供給情報に関するHPのURL など

○公表方法

日薬連ホームページ（<http://www.fpmaj.gr.jp/>）上に一覧で掲載（excel）

※各品目の最新の供給状況につきましては、当該企業のホームページ等でご確認下さい。

本調査の調査項目（1）

○製造販売業者の「出荷対応」の状況

- ①通常出荷 : 全ての受注に対応できている、かつ十分な在庫量が確保できている状況*¹
- ②限定出荷（自社の事情） : 自社の事情（原料調達先、製造委託先を含む）により、全ての受注に対応できない状況*²
- ③限定出荷（他社品の影響） : 他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況
- ④限定出荷（その他） : その他の理由*³にて、全ての受注に対応できない状況
- ⑤供給停止 : 供給を停止している状況

*1：平時には需要がないか極めて需要が少ないため常時出荷はしていないが、受注があれば対応できる品目についても該当

*2：全ての受注に対応できない状況とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など

*3：その他の理由とは、感染症の流行拡大による一過性の需要過多、ここ数年急激な需要の変動がある品目の一過性の需要過多、災害等による被害など

○当該品目の“製造販売業者の「出荷対応」の状況”の情報を更新した日

当該品目の“製造販売業者の「出荷対応」の状況”の情報を更新した日付を記載

本調査の調査項目（２）

○限定出荷／供給停止の理由

1. 需要増：

同一成分規格の他社品の影響で自社品の需要が増加している場合、
感染症の流行拡大による一過性の需要過多などで予測を上回る需要となっている場合 など

2. 原材料調達上の問題：

原材料（原薬、天然由来原料、生物由来原料、添加物、容器、包装資材など）の不足や調達遅延が生じている場合 など

3. 製造トラブル（製造委託を含む）：

工場の設備・機器・システム問題で製造が停止している場合、工場の人員不足による影響で製造遅延が生じている場合 など

4. 品質トラブル（製造委託を含む）

品質不良が判明し、出荷に影響が出ている場合、不良品の廃棄や回収を行っている場合 など

5. 行政処分（製造委託を含む）：

薬機法等関係法令違反により行政処分を受けたことがきっかけとなっている場合

6. 薬価削除

※製造販売業者の「出荷量」の状況で「D. 薬価削除予定」を選択した場合のみ選択可能

7. -

※製造販売業者の対応状況で「①通常出荷」を選択した場合

8. その他の理由

※1.～7.のいずれにも当てはまらない場合

- ※ 「製造トラブル（製造委託を含む）」「品質トラブル（製造委託を含む）」が行政処分に至っている場合は「5. 行政処分（製造委託を含む）」を選択
- ※ 行政処分がきっかけとなって判明した「製造トラブル（製造委託を含む）」「品質トラブル（製造委託を含む）」（製造方法等の変更が必要な場合を含む）の場合も「5. 行政処分（製造委託を含む）」を選択
- ※ 行政処分を受けたことを契機として、当該品目の製造工場の稼働が低下し、当該品目を「限定出荷」、「出荷停止」せざるを得なくなった場合も「5. 行政処分（製造委託を含む）」を選択

本調査の調査項目（3）

○限定出荷の解除見込み／供給停止の解消見込み

- ア. あり
- イ. なし
- ウ. 未定
- エ. -

○限定出荷の解除見込み時期／供給停止の解消見込み時期／販売中止品目の在庫消尽時期

具体的な年月を記入、未定の場合は未定と記入

本調査の調査項目（４）

○製造販売業者の「出荷量」の現在の状況

- Aプラス. 出荷量増加** : 比較対象期間の出荷量※¹ 又は市場予測による予定出荷量※² の概ね110%以上の出荷状況
- A. 出荷量通常** : 比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量の概ね90%以上110%未満の出荷状況
- B. 出荷量減少** : 比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量の概ね90%未満の出荷状況
- C. 出荷停止** : 市場に出荷していない状況
- D. 薬価削除予定** : 「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況
(既に薬価削除の承認が得られている状況)

※¹ 比較対象期間の出荷量（比較出荷量）は、原則前年度（4月～3月）の月平均出荷量

※² 季節による需要変化が大きい品目、ここ数年急激な需要の変動がある品目、新規収載品目などについては、それぞれの品目の市場予測による予定出荷量とするなど実態に則して判断

○製造販売業者の「出荷量」の改善（増加）見込み時期

現在時点の供給量を100%としたとき、限定出荷ではあるものの自社として今後出荷量を大幅に増加できる場合は
a.～ d. のいずれかをプルダウンより選択（任意選択）

- a. 即時
- b. 1ヶ月以内
- c. 2ヶ月以内
- d. 3ヶ月以内

○“製造販売業者の「出荷量」の改善（増加）見込み時期”を任意選択した場合の「出荷量」の改善（増加）見込み量

“製造販売業者の「出荷量」の改善（増加）見込み時期”を任意選択した場合について、
現時点の供給量を100%としたときの今後の増加数量（%）を記載（任意記載） 例：150%

○当該品目の“製造販売業者の「出荷対応」の状況”以外の情報を更新した日

当該品目の“製造販売業者の「出荷対応」の状況”以外の情報を更新した日付を記載

本調査の調査項目（5）

○「**限定出荷／供給停止の理由**」が他社の影響等による場合、原因となった医薬品名（**非公開情報**）

当該品目の“製造販売業者の「出荷対応」の状況”以外の情報を更新した日付を記載

○**限定出荷（他社品の影響／その他）の解除条件**（**非公開情報**）

a.～ d. のいずれかをプルダウンより選択（任意選択）

a. 条件付きで解除可能

b. 他社と同時であれば解除可能

c. 薬価削除予定

d. 解除不可

○“**製造販売業者の現在の「出荷量」の状況**”の根拠となる数量（**非公開情報**）

現在の予定出荷量／（比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量）×100で算出

○**市場シェア**（**非公開情報**）

○**同成分での代替薬**（**非公開情報**）

○**他成分での代替薬**（**非公開情報**）

○**代替薬製販企業との調整状況**（**非公開情報**）

○**学会、医療関係団体との調整状況**（**非公開情報**）

○**審査課、監麻課との調整状況**（**非公開情報**）

本調査の調査項目（6）

○「限定出荷／供給停止の理由」で「1. 需要増」、「8. その他の理由」を選択した場合の理由（非公開情報）

- 製造キャパシティ : 製造能力が限られる。
- 採算性 : 製造原価、薬価等の点で採算性が厳しい。
- 医療上の優先度判断 : 製造上の優先度が下がっていると判断している
(より医療上の必要性が高い品目（安定確保医薬品等）への対応を優先して実施している)。
- 需要減 : 市場での需要が減少し、販売数量が減少している
(供給停止の場合のみ選択可。限定出荷の場合は選択不可)。
- その他 : 上記のいずれでもない理由

※ 複数選択可、当てはまるものすべてに「○」を選択

※ 需要減は需要増の場合選択不可（理由として矛盾するため）

※ 選択した理由については、非公開であり、回答内容は当局（及び集計委託業者）のみが扱い、匿名化された集計情報とした上で公表します。
供給不安解消に向けた対策を検討するための重要な情報ですので実態通りご回答いただきますようお願い致します。

○上記の理由について具体的に記入（その他についても具体的に記入）（非公開）

○薬価基準収載品目削除願の提出年月（非公開）

本調査の公表HP



日薬連



PRAISE-NET



講演会等受付システム



学会寄付



医薬品供給状況



医薬品承認情報



EN

日本製薬団体連合会について

説明会・講習会

お知らせ

業界関連情報

医療関係者の皆様へ

リンク集

MEDICAL INFO

医療関係者の皆様へ

ホーム > 医療関係者の皆様へ > 医薬品供給状況にかかる調査結果

医薬品供給状況にかかる調査結果

調査結果

- 厚生労働省 医政局経済課長 関連通知
- 厚生労働省 医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 関連通知
- 厚生労働省 医療用医薬品供給状況サイト（2024年4月1日以降）

掲載年月	調査について	調査結果	成分規格リスト
2024年10月	pdf	xlsx	xlsx
2024年9月	pdf	xlsx	xlsx
2024年8月	pdf	xlsx	xlsx

本調査の公表内容

- 医療機関・薬局・卸売販売業者の皆様には、excel一覧の「成分」、「規格」、「製造販売承認企業」、「製品名」を選択いただくことで、確認したい医薬品の供給状況をご確認いただけます。
- 製造販売業者の皆様には、他社品の影響によって限定出荷を行っている自社品の「成分」、「規格」を選択いただくことで、通常出荷移行の判断情報としてご活用いただけます。

※3月調査では、薬価収載されている医薬品だけでなく、厚労省の「供給状況報告」で求められている未収載医薬品（薬価基準に収載されていない医薬品）につきましてもご報告いただき、一覧で公表させていただきます。

①薬剤区分	③成分名	④規格単位※※	⑤Y Jコード	⑥品名（承認所に記載の正式名称）※※	⑦製造販売会社	⑧製品区分	⑨基礎的医薬品	⑩安定確保医薬品	記号	当該成分規格の通常出荷 品目数割合	⑫製造販売業者の 「出荷対応」の状況	⑬限定出荷/供給停止の理由	⑭限定出荷の解除見込み/ 供給停止の解消見込み	⑮限定出荷の解除見込み時期/ 供給停止の解消見込み時期	⑯製造販売業者の 「出荷量」の状況
内用薬	d-イソプレナリン塩酸塩	7.5mg 1カプセル	1339001N1039	イソニールカプセル7.5mg	科研	先発品			◎	全銘柄通常出荷	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量通常
内用薬	d-イソプレナリン塩酸塩	15mg 1錠	2119002G1035	プロタノールS錠15mg	昭和	その他医薬品			◎	全銘柄通常出荷	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量通常
内用薬	d-メチルエフェドリン塩酸塩	10% 1g	2221003B2067	メチエフ散10%	ニプロESファーマ	その他医薬品			△	通常出荷割合20以上50%以下	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	d-メチルエフェドリン塩酸塩	10% 1g	2221003B2083	メチルエフェドリン散10%「フゾー」	扶桑	その他医薬品			△	通常出荷割合20以上50%以下	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	d-メチルエフェドリン塩酸塩	10% 1g	2221003B2180	d-メチルエフェドリン塩酸塩散10%「マルイシ」	丸石	その他医薬品			△	通常出荷割合20以上50%以下	①通常出荷	7. -	エ. -		Aプラス、出荷量増加
内用薬	d-メチルエフェドリン塩酸塩	10% 1g	2221003B2199	d-メチルエフェドリン塩酸塩散10%「メタル」	中北	その他医薬品			△	通常出荷割合20以上50%以下					
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	1% 1g	4419002B1033	ボララミン散1%	高田	その他医薬品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	8. その他の理由	ウ. 未定	-	B. 出荷量減少
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	2mg 1錠	4419002F1027	ボララミン錠2mg	高田	その他医薬品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	8. その他の理由	ア. あり	2024年8月1日	B. 出荷量減少
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	2mg 1錠	4419002F1043	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩錠2mg「武田テバ」	武田テバファーマ	後発品			×	通常出荷割合0%	⑤供給停止	6. 薬価削除	エ. -		D. 薬価削除予定
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	2mg 1錠	4419002F1051	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩錠2mg「NIG」	日医工岐阜	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定	2023/12/6発売	A. 出荷量通常
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	6mg 1錠	4419002G1120	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩錠6mg「武田テバ」	武田テバファーマ	後発品			×	通常出荷割合0%	⑤供給停止	6. 薬価削除	エ. -		D. 薬価削除予定
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.04% 10mL	4419002Q1095	ボララミンシロップ0.04%	高田	準先発品			×	通常出荷割合50%超100%未満	①通常出荷	7. -	エ. -	-	A. 出荷量通常
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.04% 10mL	4419002Q1125	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩シロップ0.04%「トロー」	東和薬品	後発品			○	通常出荷割合50%超100%未満	②限定出荷（自社の事情）	8. その他の理由	ウ. 未定		B. 出荷量減少
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.04% 10mL	4419002Q1133	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩シロップ0.04%「ツルハラ」	鶴原	後発品			○	通常出荷割合30%超100%未満	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量通常
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.04% 10mL	4419002Q1141	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩シロップ0.04%「B新」	日新製薬	後発品			○	通常出荷割合50%超100%未満	①通常出荷	7. -	エ. -		Aプラス、出荷量増加
内用薬	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.2% 1g	4419002R1031	ボララミンドライシロップ0.2%	高田	その他医薬品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	8. その他の理由	ウ. 未定	未定	B. 出荷量減少
内用薬	D-ソルビトール	6.5% 10mL	7990001S2031	D-ソルビトール内用液6.5%「マルイシ」	丸石	その他医薬品			○	通常出荷	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量増加
内用薬	D-ソルビトール	7.5% 10mL	7990001S3054	D-ソルビトール経口液7.5%「コウワ」	興和	その他医薬品			◎	全銘柄通常出荷	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量通常
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	50% 1g	3229005B1038	アスパラカリウム散50%	ニプロESファーマ	その他医薬品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		B. 出荷量減少
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	300mg 1錠	3229005F1080	アスパラカリウム錠300mg	ニプロESファーマ	その他医薬品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	3. 製造トラブル（製造委託を含む）	ウ. 未定		B. 出荷量減少
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	300mg 1錠	3229005F1102	L-アスパラギン酸K錠300mg「アメル」	東和薬品	後発品			×	通常出荷割合0%	⑤供給停止	8. その他の理由	イ. なし		C. 出荷停止
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	(150mg) 1錠	3229102F1107	アスパラ配合錠	白田三葉	その他医薬品			◎	全銘柄通常出荷	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量通常
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	1錠	3214001F1020	アスパラ-C A錠200	ニプロESファーマ	その他医薬品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	3. 製造トラブル（製造委託を含む）	ア. あり		B. 出荷量減少
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	1錠	3214001F1047	L-アスパラギン酸Ca錠200mg	丹井	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常
内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	1錠	3214001F1063	L-アスパラギン酸Ca錠200mg「トロー」	東和薬品	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常
内用薬	L-アルギニン・L-アルギニン塩酸塩	1g	3999100D1037	アルギU配合顆粒	E Aファーマ	先発品			◎	全銘柄通常出荷	①通常出荷	7. -	エ. -		A. 出荷量通常
内用薬	L-エチルシステイン塩酸塩	100mg 1錠	2233001F1234	チスタニン腸衣錠100mg	ニプロESファーマ	先発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		B. 出荷量減少
内用薬	L-カルボシステイン	50% 1g	2233002C1089	カルボシステイン錠50%「ツルハラ」	鶴原	後発品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	2. 原材料調達上の問題	イ. なし		A. 出荷量通常
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1174	ムコダイン錠250mg	杏林	長期収載品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1280	カルボシステイン錠250mg「サイ」	沢井	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1298	カルボシステイン錠250mg「トロー」	東和薬品	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1301	カルボシステイン錠250mg「テバ」	武田テバファーマ	後発品			×	通常出荷割合0%	⑤供給停止	6. 薬価削除	エ. -		D. 薬価削除予定
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1328	カルボシステイン錠250mg「JG」	日本ジェネリック	後発品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	1. 需要増	ウ. 未定		B. 出荷量減少
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1336	カルボシステイン錠250mg「TCK」	辰巳	後発品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	3. 製造トラブル（製造委託を含む）	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1344	カルボシステイン錠250mg「ツルハラ」	鶴原	後発品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	2. 原材料調達上の問題	イ. なし		A. 出荷量通常
内用薬	L-カルボシステイン	250mg 1錠	2233002F1352	カルボシステイン錠250mg「NIG」	日医工岐阜	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2022	ムコダイン錠500mg	杏林	長期収載品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2103	カルボシステイン錠500mg「サイ」	沢井	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2111	カルボシステイン錠500mg「トロー」	東和薬品	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2146	カルボシステイン錠500mg「JG」	日本ジェネリック	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		B. 出荷量減少
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2154	カルボシステイン錠500mg「TCK」	辰巳	後発品			×	通常出荷割合0%	②限定出荷（自社の事情）	3. 製造トラブル（製造委託を含む）	ウ. 未定		Aプラス、出荷量増加
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2162	カルボシステイン錠500mg「ツルハラ」	鶴原	後発品			×	通常出荷割合0%	⑤供給停止	2. 原材料調達上の問題	イ. なし		C. 出荷停止
内用薬	L-カルボシステイン	500mg 1錠	2233002F2170	カルボシステイン錠500mg「NIG」	日医工岐阜	後発品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常
内用薬	L-カルボシステイン	5% 1mL	2233002Q1035	ムコダインシロップ5%	杏林	長期収載品			×	通常出荷割合0%	③限定出荷（他社品の影響）	1. 需要増	ウ. 未定		A. 出荷量通常

医薬品の供給状況（2025年3月）

供給状況の概要（全剤形）

- 全品目で「通常出荷以外」は**14.8%**、後発品では「通常出荷以外」は**19.3%**である。
- これらの中から**薬価削除予定品目を除く**と全品目で「通常出荷以外」は**13.3%**、後発品では「通常出荷以外」は**17.3%**であり（次頁参照）、前月の**14.2%**、**18.0%**から改善している。

製造販売業者の対応状況

※供給状況の集計結果につきましては、これまでの日薬連調査と同様、薬価収載されている医薬品について集計しています。

製造販売業者の「出荷対応」の状況	合計		先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品	
	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比
通常出荷	13,573	85.2%	2,742	92.7%	1,108	91.3%	5,905	80.7%	3,818	85.9%
通常出荷以外	2,360	14.8%	217	7.3%	106	8.7%	1,412	19.3%	625	14.1%
限定出荷	1,646	10.3%	154	5.2%	77	6.3%	1,006	13.7%	409	9.2%
自社の事情	663	4.2%	71	2.4%	30	2.5%	397	5.4%	165	3.7%
他社品の影響	812	5.1%	63	2.1%	42	3.5%	510	7.0%	197	4.4%
その他	171	1.1%	20	0.7%	5	0.4%	99	1.4%	47	1.1%
供給停止	714	4.5%	63	2.1%	29	2.4%	406	5.5%	216	4.9%
合計	15,933	100%	2,959	100%	1,214	100%	7,317	100%	4,443	100%

(参考) 基礎的医薬品		(参考) 安定確保医薬品				
品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C
1,717	84.3%	3,943	83.4%	219	79	3,645
320	15.7%	783	16.6%	54	29	700
273	13.4%	602	12.7%	53	23	526
93	4.6%	211	4.5%	18	10	183
158	7.8%	326	6.9%	35	13	278
22	1.1%	65	1.4%	0	0	65
47	2.3%	181	3.8%	1	6	174
2,037	100%	4,726	100%	273	108	4,345

製造販売業者の出荷量の状況

製造販売業者の「出荷量」の状況	合計		先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品	
	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比
A.プラス.出荷量増加	3,431	21.5%	203	6.9%	90	7.4%	2,712	37.1%	426	9.6%
B.出荷量通常	9,874	62.0%	2,484	83.9%	928	76.4%	3,297	45.1%	3,165	71.2%
C.出荷量減少	1,506	9.5%	160	5.4%	151	12.4%	611	8.4%	584	13.1%
D.出荷停止	451	2.8%	51	1.7%	20	1.6%	229	3.1%	151	3.4%
E.販売中止	671	4.2%	61	2.1%	25	2.1%	468	6.4%	117	2.6%
合計	15,933	100%	2,959	100%	1,214	100%	7,317	100%	4,443	100%

(参考) 基礎的医薬品		(参考) 安定確保医薬品				
品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C
255	12.5%	1,225	25.9%	83	23	1,119
1,455	71.4%	2,833	59.9%	166	70	2,597
275	13.5%	360	7.6%	23	9	328
42	2.1%	117	2.5%	0	6	111
10	0.5%	191	4.0%	1	0	190
2,037	100%	4,726	100%	273	108	4,345

- ※品目数：全薬価収載品目のうち、適切な回答があった品目（15,933品目）について集計
- ※その他医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など
- ※基礎的医薬品：医療上の必要性から薬価上の措置（薬価の下支え）が行われている医薬品
- ※安定確保医薬品：医療上必要不可欠であって、汎用され、安定確保について特に配慮が必要な医薬品

製造販売業者の「出荷対応」の状況（全剤形）

- 「薬価削除予定」品目は『「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている品目』である（既に薬価削除の承認が得られている状況）。これらの品目はそれ以外の品目とは状況が異なるため、製造販売業者の「出荷対応」の状況では分けて集計している。
- 「薬価削除予定」品目を除いた「薬価削除予定以外」では全品目で「通常出荷以外」は**13.3%**、後発品では「通常出荷以外」は**17.3%**であり、前月の**14.2%**、**18.0%**から改善している。

※供給状況の集計結果につきましては、これまでの日薬連調査と同様、薬価収載されている医薬品について集計しています。

	合計		先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品		(参考) 基礎的医薬品		(参考) 安定確保医薬品						
	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C				
全体	通常出荷	13,573	85.2%	2,742	92.7%	1,108	91.3%	5,905	80.7%	3,818	85.9%	1,717	84.3%	3,943	83.4%	219	79	3,645	
	通常出荷以外	2,360	14.8%	217	7.3%	106	8.7%	1,412	19.3%	625	14.1%	320	15.7%	783	16.6%	54	29	700	
	限定出荷	1,646	10.3%	154	5.2%	77	6.3%	1,006	13.7%	409	9.2%	273	13.4%	602	12.7%	53	23	526	
	自社の事情	663	4.2%	71	2.4%	30	2.5%	397	5.4%	165	3.7%	93	4.6%	211	4.5%	18	10	183	
	他社品の影響	812	5.1%	63	2.1%	42	3.5%	510	7.0%	197	4.4%	158	7.8%	326	6.9%	35	13	278	
	その他	171	1.1%	20	0.7%	5	0.4%	99	1.4%	47	1.1%	22	1.1%	65	1.4%	0	0	65	
	供給停止	714	4.5%	63	2.1%	29	2.4%	406	5.5%	216	4.9%	47	2.3%	181	3.8%	1	6	174	
	合計	15,933	100%	2,959	100%	1,214	100%	7,317	100%	4,443	100%	2,037	100%	4,726	100%	273	108	4,345	
	薬価削除以外	通常出荷	13,227	86.7%	2,695	93.0%	1,094	92.0%	5,666	82.7%	3,772	87.2%	1,712	84.5%	3,834	84.5%	219	79	3,536
		通常出荷以外	2,035	13.3%	203	7.0%	95	8.0%	1,183	17.3%	554	12.8%	315	15.5%	701	15.5%	53	29	619
限定出荷		1,584	10.4%	152	5.2%	75	6.3%	954	13.9%	403	9.3%	273	13.5%	584	12.9%	53	23	508	
自社の事情		607	4.0%	71	2.4%	29	2.4%	348	5.1%	159	3.7%	93	4.6%	194	4.3%	18	10	166	
他社品の影響		807	5.3%	62	2.1%	41	3.4%	507	7.4%	197	4.6%	158	7.8%	326	7.2%	35	13	278	
その他		170	1.1%	19	0.7%	5	0.4%	99	1.4%	47	1.1%	22	1.1%	64	1.4%	0	0	64	
供給停止		451	3.0%	51	1.8%	20	1.7%	229	3.3%	151	3.5%	42	2.1%	117	2.6%	0	6	111	
合計		15,262	100%	2,898	100%	1,189	100%	6,849	100%	4,326	100%	2,027	100%	4,535	100%	272	108	4,155	
薬価削除予定		通常出荷	346	51.6%	47	77.0%	14	56.0%	239	51.1%	46	39.3%	5	50.0%	109	57.1%	0	0	109
		通常出荷以外	325	48.4%	14	23.0%	11	44.0%	229	48.9%	71	60.7%	5	50.0%	82	42.9%	1	0	81
	限定出荷	62	9.2%	2	3.3%	2	8.0%	52	11.1%	6	5.1%	0	0.0%	18	9.4%	0	0	18	
	自社の事情	56	8.3%	0	0.0%	1	4.0%	49	10.5%	6	5.1%	0	0.0%	17	8.9%	0	0	17	
	他社品の影響	5	0.7%	1	1.6%	1	4.0%	3	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	
	その他	1	0.1%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0	1	
	供給停止	263	39.2%	12	19.7%	9	36.0%	177	37.8%	65	55.6%	5	50.0%	64	33.5%	1	0	63	
	合計	671	100%	61	100%	25	100%	468	100%	117	100%	10	100%	191	100%	1	0	190	

薬価削除予定：「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況（既に薬価削除の承認が得られている状況）

剤形別の製造販売業者の「出荷対応」の状況（薬価削除予定品目を除外）

- 「薬価削除予定」品目は、『「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている品目』である。これらの品目で「限定出荷」や「供給停止」にあるものはそれ以外の品目とは状況が異なるため、下記ではそれらを除いて集計している。

※供給状況の集計結果につきましては、これまでの日薬連調査と同様、薬価収載されている医薬品について集計しています。

内用薬

製造販売業者の「出荷対応」の状況	合計		先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品	
	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比
通常出荷	8,654	87.7%	1,031	91.3%	754	92.3%	4,376	84.2%	2,493	91.6%
通常出荷以外	1,211	12.3%	98	8.7%	63	7.7%	822	15.8%	228	8.4%
限定出荷	903	9.2%	80	7.1%	48	5.9%	644	12.4%	131	4.8%
自社の事情	355	3.6%	28	2.5%	13	1.6%	255	4.9%	59	2.2%
他社品の影響	453	4.6%	38	3.4%	30	3.7%	335	6.4%	50	1.8%
その他	95	1.0%	14	1.2%	5	0.6%	54	1.0%	22	0.8%
供給停止	308	3.1%	18	1.6%	15	1.8%	178	3.4%	97	3.6%
合計	9,865	100%	1,129	100%	817	100%	5,198	100%	2,721	100%

(参考) 基礎的医薬品		(参考) 安定確保医薬品				
品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C
785	89.4%	2,334	87.1%	69	35	2,230
93	10.6%	346	12.9%	3	3	340
72	8.2%	274	10.2%	3	3	268
24	2.7%	99	3.7%	3	2	94
43	4.9%	146	5.4%	0	1	145
5	0.6%	29	1.1%	0	0	29
21	2.4%	72	2.7%	0	0	72
878	100%	2,680	100%	72	38	2,570

外用薬

通常出荷	1,757	86.3%	400	93.9%	160	89.9%	675	78.7%	522	90.8%
通常出荷以外	280	13.7%	26	6.1%	18	10.1%	183	21.3%	53	9.2%
限定出荷	234	11.5%	19	4.5%	16	9.0%	165	19.2%	34	5.9%
自社の事情	92	4.5%	14	3.3%	10	5.6%	54	6.3%	14	2.4%
他社品の影響	106	5.2%	3	0.7%	6	3.4%	78	9.1%	19	3.3%
その他	36	1.8%	2	0.5%	0	0.0%	33	3.8%	1	0.2%
供給停止	46	2.3%	7	1.6%	2	1.1%	18	2.1%	19	3.3%
合計	2,037	100%	426	100%	178	100%	858	100%	575	100%

283	92.8%	284	83.5%	26	8	250
22	7.2%	56	16.5%	0	0	56
13	4.3%	49	14.4%	0	0	49
11	3.6%	15	4.4%	0	0	15
1	0.3%	24	7.1%	0	0	24
1	0.3%	10	2.9%	0	0	10
9	3.0%	7	2.1%	0	0	7
305	100%	340	100%	26	8	306

注射薬

通常出荷	2,816	83.8%	1,264	94.1%	180	92.8%	615	77.6%	757	73.5%
通常出荷以外	544	16.2%	79	5.9%	14	7.2%	178	22.4%	273	26.5%
限定出荷	447	13.3%	53	3.9%	11	5.7%	145	18.3%	238	23.1%
自社の事情	160	4.8%	29	2.2%	6	3.1%	39	4.9%	86	8.3%
他社品の影響	248	7.4%	21	1.6%	5	2.6%	94	11.9%	128	12.4%
その他	39	1.2%	3	0.2%	0	0.0%	12	1.5%	24	2.3%
供給停止	97	2.9%	26	1.9%	3	1.5%	33	4.2%	35	3.4%
合計	3,360	100%	1,343	100%	194	100%	793	100%	1,030	100%

644	76.3%	1,216	80.3%	124	36	1,056
200	23.7%	299	19.7%	50	26	223
188	22.3%	261	17.2%	50	20	191
58	6.9%	80	5.3%	15	8	57
114	13.5%	156	10.3%	35	12	109
16	1.9%	25	1.7%	0	0	25
12	1.4%	38	2.5%	0	6	32
844	100%	1,515	100%	174	62	1,279

※品目数：全薬価収載品目のうち、適切な回答があった品目（15,933品目）から薬価削除予定を除外した15,262品目について、製造販売業者の対応状況を剤形別に集計

※その他医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

※基礎的医薬品：医療上の必要性から薬価上の措置（薬価の下支え）が行われている医薬品

※安定確保医薬品：医療上必要不可欠であり、汎用され、安定確保について特に配慮が必要な医薬品

（日薬連「医薬品供給状況にかかる調査（2025年3月）」）

製造販売業者の対応状況（全剤形）（「販売中止」品目を除外）

- 「薬価削除予定」品目は、『「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている品目』である。これらの品目で「限定出荷」や「供給停止」にあるものはそれ以外の品目とは状況が異なるため、下記ではそれらを除いて集計している。

※供給状況の集計結果につきましては、これまでの日薬連調査と同様、薬価収載されている医薬品について集計しています。

製造販売業者		合計										(参考) 基礎的医薬品		(参考) 安定確保医薬品				
「出荷対応」の状況	「出荷量」の状況	合計		先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品		品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C
		品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比							
通常出荷		13,227	86.7%	2,695	93.0%	1,094	92.0%	5,666	82.7%	3,772	87.2%	1,712	84.5%	3,834	84.5%	219	79	3,536
	出荷量増加	2,876	18.8%	172	5.9%	78	6.6%	2,262	33.0%	364	8.4%	217	10.7%	1,016	22.4%	66	19	931
	出荷量通常	9,106	59.7%	2,405	83.0%	886	74.5%	2,908	42.5%	2,907	67.2%	1,281	63.2%	2,538	56.0%	133	56	2,349
	出荷量減少	1,245	8.2%	118	4.1%	130	10.9%	496	7.2%	501	11.6%	214	10.6%	280	6.2%	20	4	256
限定出荷 (自社の事情)		607	4.0%	71	2.4%	29	2.4%	348	5.1%	159	3.7%	93	4.6%	194	4.3%	18	10	166
	出荷量増加	153	1.0%	7	0.2%	3	0.3%	131	1.9%	12	0.3%	6	0.3%	56	1.2%	8	0	48
	出荷量通常	248	1.6%	33	1.1%	9	0.8%	125	1.8%	81	1.9%	41	2.0%	77	1.7%	7	5	65
	出荷量減少	206	1.3%	31	1.1%	17	1.4%	92	1.3%	66	1.5%	46	2.3%	61	1.3%	3	5	53
限定出荷 (他社品の影響)		807	5.3%	62	2.1%	41	3.4%	507	7.4%	197	4.6%	158	7.8%	326	7.2%	35	13	278
	出荷量増加	329	2.2%	20	0.7%	8	0.7%	259	3.8%	42	1.0%	29	1.4%	120	2.6%	9	4	107
	出荷量通常	442	2.9%	36	1.2%	30	2.5%	233	3.4%	143	3.3%	115	5.7%	192	4.2%	26	9	157
	出荷量減少	36	0.2%	6	0.2%	3	0.3%	15	0.2%	12	0.3%	14	0.7%	14	0.3%	0	0	14
限定出荷 (その他)		170	1.1%	19	0.7%	5	0.4%	99	1.4%	47	1.1%	22	1.1%	64	1.4%	0	0	64
	出荷量増加	73	0.5%	4	0.1%	1	0.1%	60	0.9%	8	0.2%	3	0.1%	33	0.7%	0	0	33
	出荷量通常	78	0.5%	10	0.3%	3	0.3%	31	0.5%	34	0.8%	18	0.9%	26	0.6%	0	0	26
	出荷量減少	19	0.1%	5	0.2%	1	0.1%	8	0.1%	5	0.1%	1	0.0%	5	0.1%	0	0	5
供給停止		451	3.0%	51	1.8%	20	1.7%	229	3.3%	151	3.5%	42	2.1%	117	2.6%	0	6	111
	出荷停止	451	3.0%	51	1.8%	20	1.7%	229	3.3%	151	3.5%	42	2.1%	117	2.6%	0	6	111
製造販売業者の 「出荷量」の状況	出荷量増加	3,431	22.5%	203	7.0%	90	7.6%	2,712	39.6%	426	9.8%	255	12.6%	1,225	27.0%	83	23	1,119
	出荷量通常	9,874	64.7%	2,484	85.7%	928	78.0%	3,297	48.1%	3,165	73.2%	1,455	71.8%	2,833	62.5%	166	70	2,597
	出荷量減少	1,506	9.9%	160	5.5%	151	12.7%	611	8.9%	584	13.5%	275	13.6%	360	7.9%	23	9	328
	出荷停止	451	3.0%	51	1.8%	20	1.7%	229	3.3%	151	3.5%	42	2.1%	117	2.6%	0	6	111
	合計	15,262	100%	2,898	100%	1,189	100%	6,849	100%	4,326	100%	2,027	100%	4,535	100%	272	108	4,155

※品目数：全薬価収載品目のうち、適切な回答があった品目（15,933品目）から薬価削除予定を除外した15,262品目について、製造販売業者の対応状況を集計

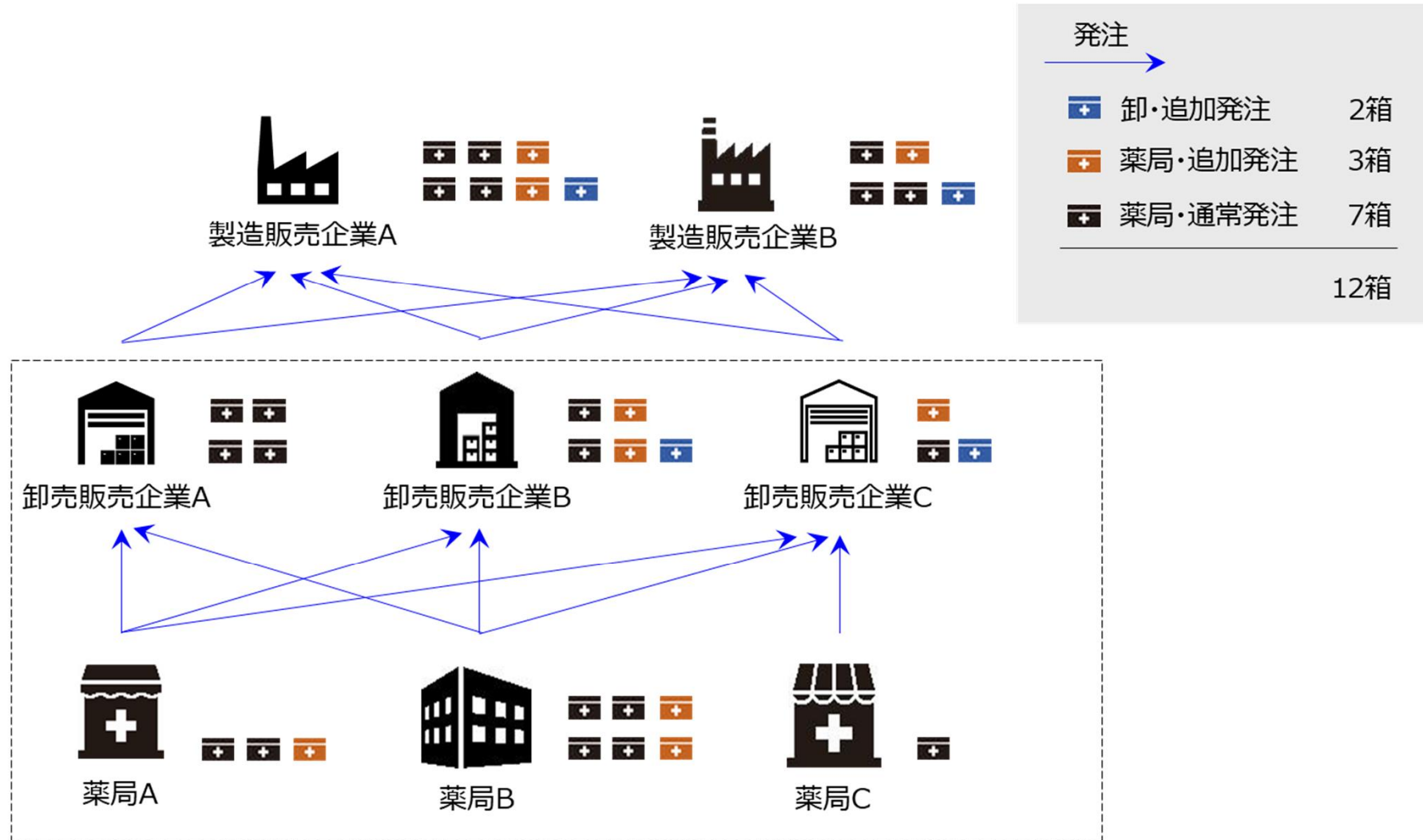
※その他医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

※基礎的医薬品：医療上の必要性から薬価上の措置（薬価の下支え）が行われている医薬品

※安定確保医薬品：医療上必要不可欠であって、汎用され、安定確保について特に配慮が必要な医薬品

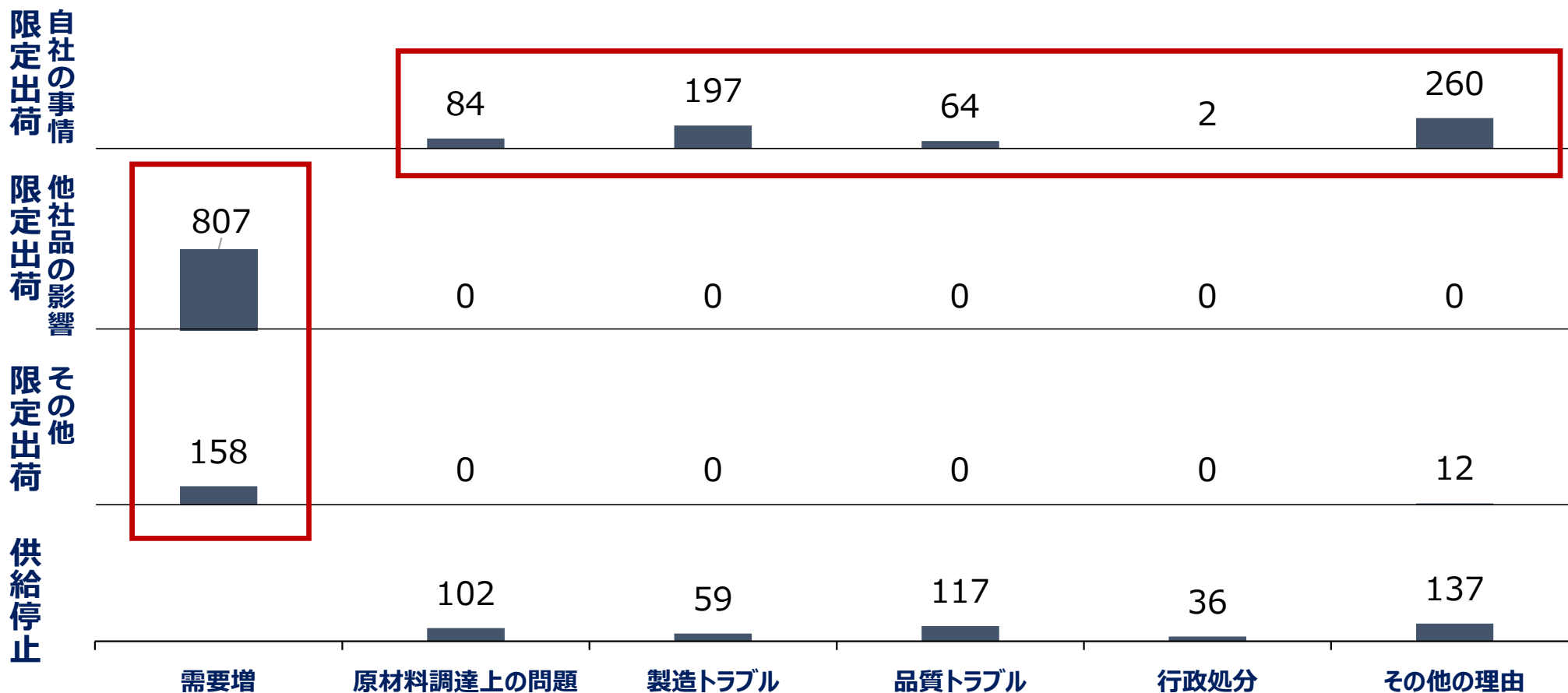
供給不安の一因

- 現在の医薬品の供給不足の中で、医療機関・薬局の発注量は実需要以上となっている（bullwhip effect）。
- このような中で製造販売企業は全ての受注に応える「通常出荷」が行えず、「限定出荷」が多く発生している。製造販売企業の「限定出荷」が解除されないことが供給不安が長期化する一因となっている。



製造販売企業の皆様へのお願い

- 自社の事情で「限定出荷」、「供給停止」している品目については、「通常出荷」となるよう一層の取り組みをお願い致します。
- 他社品の影響、その他（季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など）で「限定出荷」している品目については、次頁に示した「通常出荷」品目数の割合が過半を占める成分規格一覧を参考に増産対応、「限定出荷」解除の検討をお願い致します。



※全薬価収載品目のうち、適切な回答があった品目（15,933品目）から薬価削除予定を除外した15,262品目について、限定出荷／供給停止の理由を集計

【需要増】同一成分規格の他社品の影響で自社品の需要が増加している場合、季節性製剤や一過性の需要過多などで予測を上回る需要となっている場合 など

【原材料調達上の問題】原材料（原薬、天然由来原料、生物由来原料、添加物、容器、包装資材など）の不足や調達遅延が生じている場合 など

【製造トラブル】工場の設備・機器・システム問題で製造が停止している場合、工場の人員不足による影響で製造遅延が生じている場合 など

【品質トラブル】品質不良が判明し、出荷に影響が出ている場合、不良品の廃棄や回収を行っている場合 など

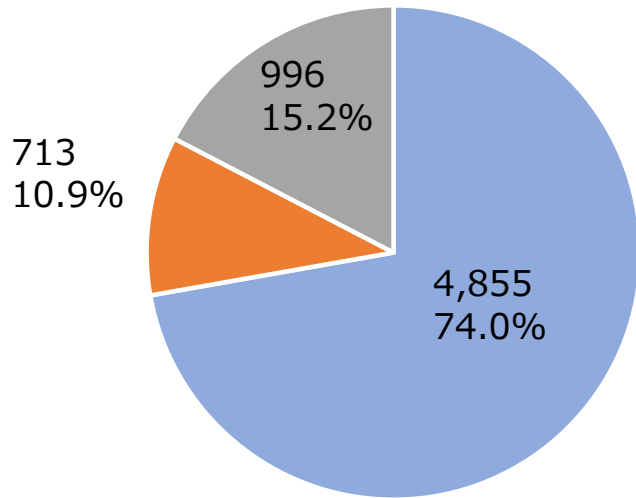
【行政処分】薬機法等関係法令違反により行政処分を受けたことがきっかけとなっている場合

【その他の理由】上記のいずれにも当てはまらない場合

成分規格で見た供給状況

- 3月調査の対象となっている全成分規格**6,564**の中、同一成分内において全ての品目が「通常出荷」の成分規格数は**4,855 (74.0%)**である。
- 供給不安の成分規格において、「通常出荷」品目数の割合が過半を占める成分規格は**713 (10.9%)**です。これらの成分規格中には、当該成分規格の「限定出荷」品目の「限定出荷」を解除することで成分規格全体が「通常出荷」となる可能性がある成分規格があります。

※「通常出荷」品目数の割合が過半を占める成分規格（イメージ）



- 全ての品目が「通常出荷」の成分規格
- 「通常出荷」品目の割合が50%超の成分規格
- 「通常出荷」品目の割合が50%以下の成分規格

(全体：6,564成分規格)

成分	規格	製品	製品区分	出荷量の状況	製造販売業者の対応状況
●●	5 mg錠	A	長期収載品	A.出荷量通常	①通常出荷
		B	後発品	A.出荷量通常	①通常出荷
		C	後発品	A.出荷量通常	①通常出荷
		D	後発品	A.出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）
		E	後発品	A.出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）

「通常出荷」が過半以上

「限定出荷」となっている品目（D、E）の「限定出荷」を解除することで成分規格全体が「通常出荷」となる可能性あり

製造販売企業の皆様へのお願い

製造販売企業の皆様へのお願い

現在、製造販売企業様におかれましては安定確保にご尽力いただいている中ではありますが、依然として多くの医薬品で供給不安が続いています。各社におかれましては、現在の供給不安が解消するよう、引き続き、増産対応、限定出荷の解除、供給状況に関する最新情報の提供に努めていただきますよう改めてお願い致します。

2023年5月調査公表分より、製造販売企業の皆様向けに当該成分規格の「限定出荷」品目の限定出荷を解除することで成分規格全体として通常出荷となる可能性のある成分規格（※）につきまして公表させていただきます。リストのご確認、限定出荷解除のご検討をお願い致します。

※成分規格全体が通常出荷となる可能性のある成分規格リスト（2025年3月）（excel）

令和4年1月25日付厚生労働省医政局経済課長通知（医政経発0125第1号「医療用医薬品の供給不足に係る対応について」の別添1に係る医薬品の供給状況の調査について（調査協力依頼））において、製造販売する医薬品を安定的に供給することは一義的には製造販売企業の責務であることから、該当する成分規格を製造販売する製造販売企業は該当品目の供給の状況について自社のウェブサイト等において公表し、その旨を日薬連に報告するよう要請されております。また日薬連はそれらの情報をとりまとめ公表するよう要請されておりますので、ご協力をお願い致します。

日薬連「医薬品供給状況にかかる調査」についての問合せ先

日本製薬団体連合会 担当：沼澤

TEL：03-3527-3154（受付時間 10:00～17:00、土日・祝日を除く）

E-Mail：survey220603@fpmaj.gr.jp